

目標 1 多様な生き方を選択できる（尊重できる）意識づくり

施策	事業	概要 No.	事業概要	担当課	内容	令和3年度事業実施状況	令和4年度目標
人権意識と性の多様性の理解の促進	人権意識の高揚と人権問題への理解促進	1	啓発パンフレット等の作成による啓発	人権男女共同参画課	人権啓発リーフレットの作成	令和3年度は上尾市パートナーシップ宣誓制度をはじめ、人権に関する制度についての内容を掲載。2,500部作成し、市内小学校・中学校他、公民館等へ配布した。なお、リーフレットのテーマは毎年変更している。	人権問題への理解が促進されるようリーフレット内容を見直し、作成する。 作成予定 2,500部
		2	人権セミナー・講演会等の開催	人権男女共同参画課	あげおヒューマンライツミーティング21の開催	「第22回あげおヒューマンライツミーティング21」 12月4日～1月10日（上尾市YoutubeチャンネルあげTubeにて限定配信） 人権講演『多様な性・多様な生き方～LGBTQ・パートナーシップ宣誓制度って？～』 講師 杉山文野さん（NPO法人東京レインボープライド共同代表理事） 動画再生回数：314回 ※コロナ禍のためオンライン開催	第23回ヒューマンライツミーティング21における人権講演会の開催 目標来場者数 300人
	性の多様性の理解促進	3	ガイドライン等による職員の意識向上	人権男女共同参画課	「性自認および性的指向に関する対応ガイドライン」等啓発媒体の活用	令和3年度のあげおヒューマンライツミーティング21で性の多様性についての講演を行った。動画配信形式だったため、職員にも視聴を促し、意識の向上を図った。なお、「性自認および性的指向に関する対応ガイドライン」は令和2年度に策定。	「性自認および性的指向に関する対応ガイドライン」の再周知や「人権に配慮した市役所になるために」の改訂を行い、職員の意識向上を図る。
		4	パートナーシップ宣誓制度等の支援策の導入	人権男女共同参画課	制度改良の検討	同制度を導入済みの近隣自治体と情報交換し、制度の都市間連携等、より良い制度とできるよう検討を始めた。 ※パートナーシップ宣誓制度は令和3年3月に導入	制度の都市間連携等、より良い制度への改良に向け近隣自治体と情報交換を行う。
		5	研修や啓発の充実等	人権男女共同参画課	研修・啓発の実施	令和3年度作成の人権啓発リーフレットに上尾市パートナーシップ宣誓制度を記載し、周知した。 12月4日～1月10日開催の「第22回あげおヒューマンライツミーティング21」において、人権講演『多様な性・多様な生き方～LGBTQ・パートナーシップ宣誓制度って？～』を実施した。 動画再生回数：314回	性の多様性の理解促進を目的とした研修や啓発を行う。
メディア人権等における男女の推進	メディア・リテラシー向上の推進	6	メディア・リテラシーの啓発	広報広聴課	「広報あげお」における表現の留意	『広報あげお』（「上尾市ホームページ」を含む）の編集において、記者ハンドブック（共同通信社）用字用語集の「差別語、不快用語」に基づき、基本的人権を守り、あらゆる差別をなくすよう、適切な表現による情報発信に努めた。	引き続き、記者ハンドブック（共同通信社）用字用語集の「差別語、不快用語」に基づき、基本的人権を守り、あらゆる差別をなくすよう、適切な表現による情報発信に努める。
		7	市の発行物等における表現の留意	人権男女共同参画課	デュエット表現指針の活用	庁内LANICに「デュエット表現指針」を掲載し、男女共同参画に留意した表現について周知した。	埼玉県「男女共同参画の視点から考える表現ガイド」に留意した表現について周知する。
性別による固定的な役割分担意識の見直しの推進	学習機会の提供	8	男女共同参画に関する講座等の開催	人権男女共同参画課	STEM（科学・技術・工学・数学）教育講座～発想・決める・伝える・未来を生き抜く力の鍛え方～	科学技術の発展に伴い、これからの社会に必要な資質や能力として、科学・技術・工学・数学分野の教育が重要視されています。特に女子の理工系分野における女性研究技術者の割合が未だ低い水準であることが課題です。未来を生き抜く教育の力を鍛えるきっかけづくりを目的として、自発性・創造性・判断力・問題解決力について学びます。 講師：三谷 宏治さん（金沢工業大学虎ノ門大学院教授） 6月にオンライン配信 視聴者数111人	
		8	男女共同参画に関する講座等の開催	人権男女共同参画課	「社会から孤独な子育てをなくすために」～男女共同参画の視点から～	家族の多様化に伴い、孤独な子育てで世帯が増えています。経済的に苦しい、地縁がない、悩みを相談する相手もいないなど、親子が抱える困難は様々です。子育て（孤育て）世代のための新しい支援のかたちを講師所属団体の活動報告と共に学びます。 講師：大関 香織さん（NPO法人フローレンス） ①1月6日②1月20日（2回連続講座） 参加者数 8人	男女共同参画に関する講座の企画・開催を継続する。教育（SDGs）、女性活躍推進をテーマとした講座、男性向けの講座等を検討する。
		8	男女共同参画に関する講座等の開催	人権男女共同参画課	キャリア教育講座「パートナーはアスペルガー？」	発達障がいのある人のパートナーや家族が抱える悩みについては、あまり知られておらず、相談機関も整っていません。同じ悩みを持つ人たちの支援活動に取り組んできた講師に突撃動かし想いを伺います。問題を抱え込み、孤立しないために、まずは「知る」ことから始めます。 講師：櫻田 万里さん（SORA）（アスペルガー・アラウンド代表）10月30日※コロナ禍のため中止	
		8	男女共同参画に関する講座等の開催	人権男女共同参画課	おうち時間のおもてなし料理～簡単なのに華やか！「クリスマスリースのフラワーキッシュ」～	コロナ禍で女性に偏りがちな家事に、男性の積極的な参加と家庭における男女共同参画の推進を図るために、パートナーと一緒に料理をする楽しさとコツを学びます。 12月オンライン配信 参加者数9人	
		9	男女共同参画の視点に立った性教育、性感染症教育等、人権を尊重した講座等の開催	人権男女共同参画課	中学校出張 男女共同参画講座～正しい知識があなたを守る～	思春期の性に関する正しい知識と異性へのコミュニケーションスキルを学ぶことは、将来における自分の身体に関することや意思を尊重し、自分自身で決められる権利を学ぶことに繋がります。ネットなどからの歪んだ性の情報が蔓延している環境下の中、正しい知識を産婦人科医に学び、未来のための危機管理知識と男女共同参画の異性観についての理解と予防について学びます。講師：高橋 幸子さん（埼玉医科大学医療人育成支援センター・地域医学推進センター助教） 6回実施（中学校4校・小学校1校・学校保健委員会）	実施目標 6校 また、未実施の学校へ講座開催を呼びかける。

施策	事業	概要 No.	事業概要	担当課	内容	令和3年度事業実施状況	令和4年度目標
広報・啓発活動の推進	男女共同参画に関する啓発活動の推進	10	男女共同参画情報紙「Duet」や「広報あけお」、ホームページなどによる啓発	人権男女共同参画課	「広報あけお」およびホームページにおける男女共同参画週間の周知	内閣府男女共同参画局における男女共同参画週間に、COUS掲示板にキャッチフレーズを周知するとともに、日本のジェンダーギャップ指数や男性の育休などの記事を掲載した。	男女共同参画週間以外の効果的な啓発の時期、タイミングを検討する。
	男女共同参画に関する情報の収集・提供の充実	11	国、県、他市町村の男女共同参画やジェンダー関連情報の収集と提供	人権男女共同参画課	男女共同参画に関する情報の収集	男女共同参画推進センターで、男女共同参画に関する情報として新聞情報等の収集を行った。 収集件数 1,664件 ○内訳（再掲含む） ひと・文化・スポーツ123件 企業・労働77件 高齢社会・介護69件 教育103件 年金21件 健康・からだ・こころ266件 少子化・子育て支援78件 裁判・事件171件 男女共同参画・政治・行政295件 DV・セクハラ254件 こども・児童虐待136件 その他71件	男女共同参画に関する情報の収集を継続する。
		12	図書購入と配架・閲覧	人権男女共同参画課	男女共同参画推進センター図書整備と貸出	新規で購入した図書はHPに一覧にし掲載している。女性相談後、希望があれば、相談者の悩みにあった本を紹介・貸し出している。 蔵書数679冊、貸出冊数87冊（延べ36人）	貸出冊数100
13	年次報告書の作成・公表	人権男女共同参画課	年次報告書の作成・公表	上尾市男女共同参画推進条例第12条に基づき、「令和3年度版上尾市男女共同参画年次計画報告書」（令和2年実施状況）を作成し、公表した。	令和4年度版年次報告書の案を7月中に作成、11月中に公表する。		
教育の場における男女平等教育の推進	幼児期や学校における男女平等教育の推進	14	男女共同参画の視点に立つ学校教育の推進と実施	指導課	男女平等教育の推進	各小・中学校において男女平等教育主任を校務分掌として位置づけ、「男女平等教育」の全体計画・年間指導計画を作成し、共通理解の下、教育活動を行った。	各小・中学校において男女平等教育主任を校務分掌として位置づけ、「男女平等教育」の全体計画・年間指導計画を作成し、共通理解の下で教育活動を行える体制づくりをする。
		15	個性を尊重した指導の推進	指導課	生徒指導主任会議の開催	学校での生徒指導に関して、教職員一人一人の役割を明確にするとともに、すべての教育活動を通じて全教職員の共通理解の下、児童生徒一人一人の指導・援助に当たるように指導した。また、児童生徒の発達の段階と特性を十分考慮し、積極的に児童生徒が自己を生かしていくことができるよう教育活動全体を通じての指導・援助に当たるよう指導した。 市内・県内の生徒指導の現況を提示し、市教育委員会の方針の徹底を図るとともに生徒指導主任の資質向上を図るため、生徒指導主任会議を実施した。 【第1回生徒指導主任会議】期 日 7月9日 【第2回生徒指導主任会議】期 日 12月3日 「なかよく楽しい学校生活を送るための標語」について、各学年の優秀作品を1点ずつ選定した。	生徒指導主任会議の内容を見直し、生徒指導主任が学校の要として、役割を果たせるよう、生徒指導主任の資質能力の向上を目指す。学校での生徒指導に関して、教職員一人一人の役割を明確にするとともに、すべての教育活動を通じて全教職員の共通理解の下、児童生徒一人一人の指導・援助に当たるよう指導する。児童生徒の発達の段階と特性を十分考慮し、積極的に児童生徒が自己を生かしていくことができるよう教育活動全体を通じての指導・援助に当たるよう指導する。 市内・県内の生徒指導の現況を提示し、市教育委員会の方針の徹底を図るだけでなく、情報共有の場を設け、学校間の連携強化を図る。 生徒指導主任会議開催回数 年2回（7月8日、12月2日）対象学校 全小・中学校
		15	個性を尊重した指導の推進	指導課	進路指導・キャリア教育体制の充実	小学校においては児童の発達段階におけるそれぞれの課題を踏まえ、「キャリア教育」の全体計画・年間指導計画を作成し、個人差に留意しながら適時性や系統性などに配慮した諸活動を展開した。 中学校においては「進路指導・キャリア教育」の全体計画・年間計画を作成し、生徒の意欲や努力を重視して、日ごろの学習指導・生徒指導・教育相談を通して、生徒の能力・適正・興味・関心や将来の進路希望等を的確に把握し、生徒一人一人の個性の伸長を図った。	小学校においては児童の発達段階におけるそれぞれの課題を踏まえ、「キャリア教育」の全体計画・年間指導計画を作成し、個人差に留意しながら適時性や系統性などに配慮した諸活動を展開する。 中学校においては、「進路指導・キャリア教育」の全体計画・年間計画を作成し、単なる職業選択や学校選択に終わることなく、生徒一人一人の能力・適正・興味・関心及び進路希望に十分配慮し、生徒自らの意思と責任で進路を選択決定できるようにキャリア教育の充実を図る。
		15	個性を尊重した指導の推進	指導課	中学生社会体験チャレンジ事業の実施	コロナ禍の感染状況により実施なし。	コロナ禍の感染状況により実施なし。
	16	教職員等への研修	指導課	上尾市人権教育小中学校研究会への参加	各校から代表の教諭が参加し、参加者は各校へ研修内容の伝達を行い、人権尊重を基盤とした男女平等の意識を高める教育を推進した。 【上尾市人権教育小中学校研究会全体会及び各部会】 期 日 5月～1月 各部会 2～3回 参加者 市内小・中学校教諭33人（各校1人ずつ） 【人権教育授業実践】小中11校で実施	各校から代表の教諭が参加し、参加者は各校へ研修内容の伝達を行い、人権尊重を基盤とした男女平等の意識を高める教育を推進する教員の資質向上を図る。 【上尾市人権教育小中学校研究会全体会及び各部会】期 日 5月～1月（各部会2～3回） 参加者 市内小・中学校教諭33人（各校1人ずつ） 【人権教育授業実践】小中11校で実施	

施策	事業	概要No.	事業概要	担当課	内容	令和3年度事業実施状況	令和4年度目標
教育の場における男女平等教育の推進	幼児期や学校における男女平等教育の推進	17	幼児期における人権や男女平等の意識形成のための保育と教育の充実	保育課	人権保育の推進	「上尾市人権保育基本方針」に基づき、乳幼児期が人間形成の基礎を築く大切な時期であることを踏まえ、保育所と家庭、地域社会との連携を密にし、安全で情緒の安定した生活ができる環境の中で子ども一人一人の人権を尊重し、保護者と共に子どもが心身共に健康で豊かな人間性を持てるよう保育を行った。	保育所と家庭、地域社会との連携を密にし、安全で情緒の安定した生活ができる環境の中で子ども一人一人の人権を尊重し、保護者と共に子どもが心身共に健康で豊かな人間性を持てるよう保育を行う。
		17	幼児期における人権や男女平等の意識形成のための保育と教育の充実	保育課	人権保育リーフレットの配布	子どもの権利を尊重する人権保育のリーフレット「人権保育～一人ひとりを大切にする保育～」を作成し、人権保育の周知のため保育所に新たに入所した児童を含め在籍児童の保護者に配布したほか、各支所・出張所、公民館、図書館の窓口などに設置し、随時配布した。	リーフレットを保護者へ配布、及び関係機関に設置し、周知していく。
		17	幼児期における人権や男女平等の意識形成のための保育と教育の充実	人権男女共同参画課	人権教室の実施	上尾市人権擁護委員会による人権教室を実施した。 実績 保育施設4か所、小学校7か所	保育施設・小中学校合わせて10回の実施
男女共同参画の視点に立つ家庭教育の推進	家庭における男女共同参画意識啓発の推進	18	家庭における性別による固定的な役割分担意識是正の広報等による啓発	人権男女共同参画課	男女共同参画情報紙「Duet」の作成	市民公募により編集員を募り、Duet43号の発行した。内容は「男性育休取得率100%の組織で働く男性に育休について聞いてみました！」・「多様な学びのプロジェクト」をサポート！コドモ農業大学」などフルカラー4ページ、発行部数 2,000部 3月発行	令和5年3月にDuet44号を発行する。 発行予定数 2,000部
		19	家庭教育に関する学習機会の充実	生涯学習課	家庭教育に関する講座等実施の支援	家庭教育推進のため、家庭教育の課題に関する講座を行っている市内幼稚園等保護者に補助金を交付した。 交付件数 2件 交付金額 36,000円×2団体	家庭教育推進のため、市内幼稚園等保護者会への補助金交付団体数を増加する。
		19	家庭教育に関する学習機会の充実	生涯学習課	家庭教育講演会の開催	○小1スタート家庭教育講演会 新型コロナウイルス感染拡大による臨時財政運営方針により中止 ○上尾市PTA連合会と共催の家庭教育講演会 新型コロナウイルス感染拡大による臨時財政運営方針により中止	令和3年度は新型コロナウイルス感染症の関係から開催出来なかったため、令和4年度は動画配信など工夫を行い、小1スタート家庭教育講演会や上尾市PTA連合会共催家庭教育講演会を開催する。
男女共同参画の視点に立つ生涯学習機会の推進	性別・年齢にとらわれない生涯学習機会の提供・充実の推進	20	男女共同参画関連講座の充実	人権男女共同参画課	男女共同参画講座の実施	概要No.8を参照	男女共同参画に関する講座の企画・開催を継続する。